

## 能登半島地震復興支援活動のご報告 ～今、自分たちにできることを～

1月1日（月）に発生した令和6年能登半島地震により、被害にあわれた皆様におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

「久世福商店」、「St. Cousair（サンクゼール）」、「MeKEL（メケル）」などの専門店を全国に約170店舗展開している、食品製造小売企業（食品SPA）の株式会社サンクゼール（本社：長野県飯綱町/代表取締役社長：久世良太）は、令和6年能登半島地震の復興支援活動に取り組みましたので、活動の結果をご報告いたします。



### 店頭募金

1月12日（金）から1月31日（水）までの期間、全国のサンクゼール、久世福商店、MeKELの店舗で店頭募金を実施しました。多くのお客様に心を寄せていただき集まった金額は【369,330円】です。皆様からお寄せいただきました義援金は全額「日本赤十字社」を通じて被災された地方自治体の復興支援に充てられます。多くのご支援・ご協力ありがとうございました。

### 「北陸チャリティーレストラン」への支援活動

被災地で炊き出しを行う団体「北陸チャリティーレストラン」への物資の支援、及び義援金の送付を行いました。本活動は、自らも被災された能登のシェフたちと、それを支える近隣地域の料理人の皆さまの活動です。

長引く避難生活の中で、「優しい味わいの和食が食べたい」とのお声をいただき、「久世福商店の白だし」100リットルを提供いたしました。100リットルの内60リットルをサンクゼールから、内40リットルを、本商品の仕入れ先様である株式会社新丸正（本社：静岡県焼津市/代表取締役社長：久野徳也）から提供いたしました。震災発生当時、情報が錯綜し、本当に必要とされる物資とその必要量の特定が困難な状況でしたが、北陸の仕入れ先様のネットワークを活用した情報収集を行い、物資の支援に至りました。支援物資は、能登半島の避難所で配られる炊き出しに利用されました。

また、昨年12月に設立したサンクゼール財団より、義援金の寄付を行いました。



## 「能登半島地震 食べて応援しよう！」フェア

- 久世福商店（店舗、および公式オンラインショップ）  
2024年1月19日（金）～2月4日（日） 対象商品：約80品目
- 旅する久世福e商店  
2024年1月19日（金）より ※終了時期未定 対象商品：約200品目
- MeKEL 店舗  
2024年1月17日（水）～2月4日（日） 対象商品：約110品目

この度の地震では、直接的な被災のみならず、お取引をしている会社が被災され、商品の供給先を失った作り手の方が多くおられます。行先のなくなってしまった大切な商品を一つでも多くお客様にお届けするべく、上記の期間、久世福商店店舗（一部店舗を除く）、旅する久世福e商店、MeKEL 店舗にて「食べて応援しよう！」フェアを開催しました。多くのお客様に対象商品を手に取って頂き、北陸の仕入れ先様へ多くの追加発注を行うことができました。お心を寄せていただいた皆様、ありがとうございました。フェア開催に際しては、北陸の仕入れ先様の一つで、大きな被害を受けられました、金澤兼六製菓様からは以下のようなコメントを寄せていただきました。「残念ながら今回の震災により大切な従業員が一名亡くなりました。珠洲工場は全く目途が立たないほど崩壊いたしました。私どもで何か支援できたらと石川の商材を使った商品を販売し、応援していきたいと考えています。被災に合わせた皆様の健康と以前のように楽しく生活ができることを願っております。」

なお、旅する久世福e商店については、引き続き特設ページを設け、北陸の生産者様をご紹介します。

## 義援金の送付

「食べて応援しよう！フェア」を実施しない販売チャネルにおいても、セール等の販促イベントの売上の10%を、特に大きな被害にあわれたお取引先様に寄付いたしました。対象となった販促イベントは以下の通りです。

- サンクゼール（一部のアウトレット店舗）セール  
2024年1月19日（金）～1月21日（日）
- 久世福商店・サンクゼール公式オンラインショップ クリアランスセール  
2024年1月19日（金）～1月29日（月）

復興には長い時間が必要です。私たちにできることは小さなことかもしれませんが、復興までの道のりを、被災された生産者様に寄り添い、その時々に必要な支援を継続して参ります。ご支援頂きました結果や、生産者様の復興状況につきまして、サンクゼールのコーポレートサイト等で順次お知らせしてまいります。